

霧島山のめぐみめぐる

えびの

広報

9 2019
SEP
vol.635

山と水、米と肉。温泉と四季のまち。

Ebino city
Public relations

特集

えびののよかもん

今月の掲載

百歳以上の皆さんを訪問
人事行政の運営状況
pick up information
TOPICS
Face 人 宮原良信さん



えびの市の農業産出額の内訳

よかもん

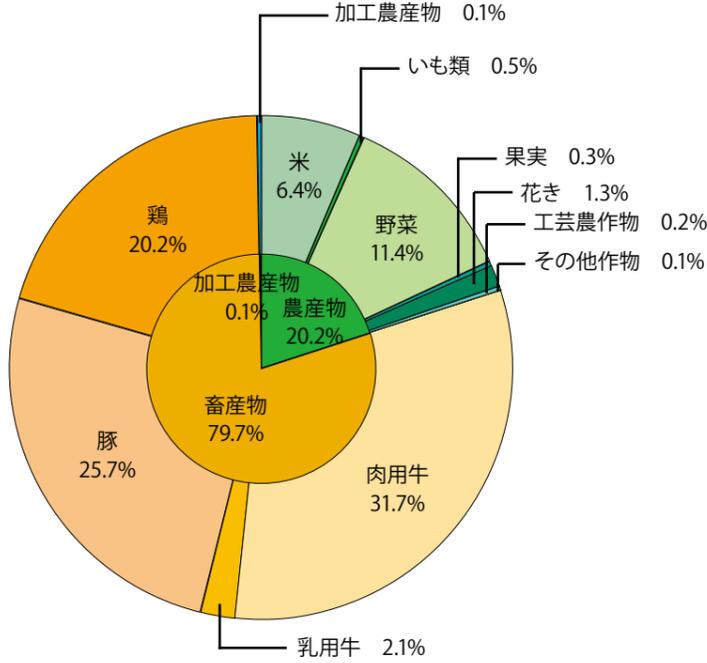
えびの市は、えびの高原や霧島をはじめとする多くの山々や高原に囲まれた自然豊かな市です。加久藤カルデラの盆地には、中央に川内川が流れ、田園地帯が広がっています。この清らかな水と肥沃な土壌、気温の寒暖差により、地域一帯は夏秋野菜等の豊富な農作物に恵まれ、高い評価を受けている「えびの産米」や「宮崎牛」の一大産地となっています。農林畜産物が基幹産業となっていますが、そのほかにも食料加工品、各種製造品など、多種多様な産品が生産されています。

市の物産振興の課題と将来

また、えびの市は、宮崎・鹿児島・熊本の県境にあり、九州自動車道の分岐点に位置しています。南九州の各拠点都市間や福岡・北九州などの大都市圏を結ぶ交流拠点となっており、この地理的優位性を生かした産業振興や地域活性化を推進しています。

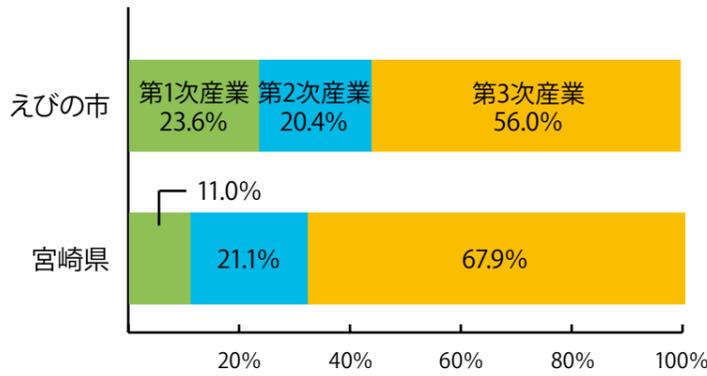
平成27年度の宮崎県市町村民経済計算統計表によると、えびの市の産業別市内総生産の内訳は、第1次産業（農林畜産業など）が11・9%、第2次産業（製造業、建設業など）が16・9%、第3次産業（金融・保険業、運輸業、サービス業など）が71・2%となっています。宮崎県内全市町村の産業別市

グラフ1 ■えびの市の農業産出額の内訳



(出典：H29 市町村別農業産出額（農林水産省・推計）)

グラフ2 ■産業別就業者構成比



(出典：H27 国勢調査)

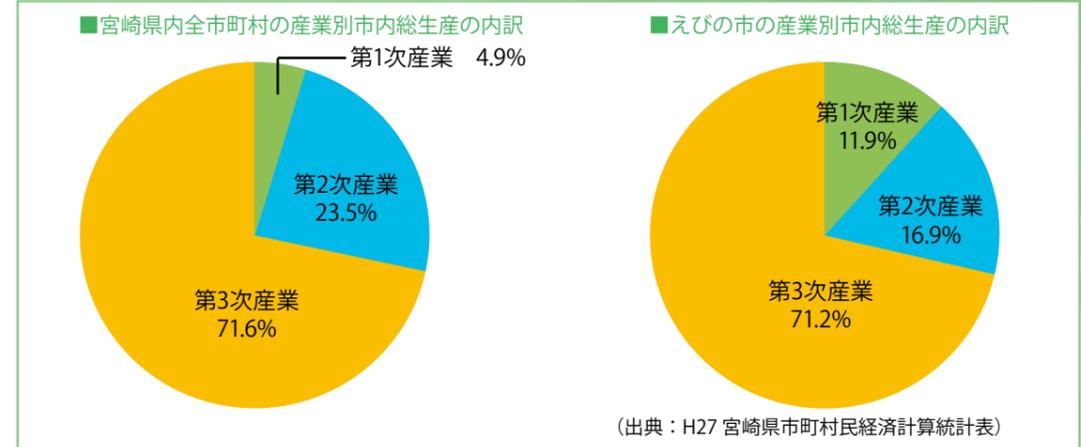
を占めていることがわかります。市の物産振興の課題と将来
本市の就業者数は、減少が続いています。市の基幹産業である第1次産業については、昭和50年と比べると約4分の1ほどまでに減少しています。商工業面で見ても、高齢化や過疎化を背景に、担い手不足による規模の縮小や店舗の閉店が相次ぎ、空き店舗が増加しています。

物産振興については、消費者のニーズを捉えてそのニーズに合わせた供給を行うことが重要です。販路拡大のためにも、各事業者での情報収集や情報発信をする力、マーケティング能力が必要であり、そのサポートをするアドバイザーなどとの連携強化も必要です。本市では、第5次えびの市総合計画

の基本目標の1つに「新たな活力を生む産業づくり」を掲げ、農林畜産業の活性化や商業活動の活性化、えびのならではの産業の振興などを推進しています。また、えびの市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、基本目標の1つに「多様な働き方が実現できるふるさとづくり」を掲げ、農林畜産業の維持・発展や地場産業の育成支援などを推進しています。

内総生産の内訳と見比べると、第1次産業の割合が高く、第1次産業がえびの市の基幹産業であることがわかります。また、えびの市の農業産出額の内訳を見ると、全体では畜産物が約8割を占めており、農産物の中では、米と野菜が大きな割合を占めていることがわかります（3ページグラフ1参照）。産業別就業者構成比を見ても、第1次産業の割合が、第2次産業を上回っており、宮崎県と比べて極めて大きくなっていることがわかります（3ページグラフ2参照）。このことから、農林畜産業などの第1次産業が、えびの市の経済にとって、重要な地位

そのほかにも、えびの市起業支援センター（E・b・i・c）のインキュベーションマネージャーによる事業相談や6次産業化の支援などを行っています。インキュベーションマネージャーがワンストップ窓口となって、事業者が必要としているノウハウを学ぶことができる各支援機関との連携などを行っています。これまでに、コンビニエンスストアと連携し、いもこ豚やえびの米のPRを目的としたお弁当などの商品化・販売も行われました。また、市では、地域経済を支える市内商工業者の活性化や、経営安定化を図るための補助金等も新設しています。今後も、本市の就業人口は減少する傾向にあり、産業活力を維持していくためには、生産品や商品の高付加価値化や販路の拡大などにより、1事業者あたりの生産性を高めていく必要があります。また、各産業や事業所のニーズに応じた労働力を確保できるように、各関係機関とのマッチングなどの仕組みを整える必要があります。市内事業者同士や各関係機関との連携強化が必要



(出典：H27 宮崎県市町村民経済計算統計表)



小林市・高原町合同の「にしもろマルシェ」に出店しました



市内のイベントにも出店しています（写真は秋季えびの観光祭）

■今年度出店計画

※ 10 月以降は予定のため、変更になる可能性があります。

開催月	イベント名	場所
5 月	京町温泉マラソン大会	グリーンパークえびの
8 月	霧島山モンテフェス	えびの高原
10 月	秋季えびの観光祭	グリーンパークえびの
	にしもろマルシェ	東京 三軒茶屋
11 月	産業文化祭	市文化の杜
	えびの市物産フェア in 大阪	大阪南海本線堺駅前 プラットプラット
12 月	阿久根市産業祭	鹿児島県阿久根市
令和 2 年 1 月	宮崎観光物産展	大阪 天神橋筋商店街
2 月	京町二日市	J R 京町温泉駅前

-interview-

物産振興協会会長に話を聞きました。



物産振興協会会長
えびちゃん 代表取締役
木崎原 長生 さん

物産振興協会に加入してから、さまざまな人と知り合いになったり、商売をする人との関わりができてきました。協会会員の皆さんと協力して、市の物産のPRや販売促進に努めていきたいと思っています。

今後も市内外問わず、可能な限りイベントで出店などをしていくためにも、新規の事業者さんに加入してもらいたいです。もっと会員が増えればできることも増えるのではないかと考えています。ぜひ、私たちと一緒に活動してみませんか。

物産のPRとともに、復興のPRも行いました。

県内イベントでは、秋季えびの観光祭や京町二日市、えびの市産業文化祭などの各種イベントに積極的に出店し、県内外の人にえびの市の物産や魅力をPRしました。

今年度も市内外のイベントに多数出店予定です（左表参照）。これまでのイベントや物産展の出店では、えびの市の特産品や魅力のPRとして一定の効果は見られています。しかし、より

物産振興のために

これまで、同協会会員として活動してきた事業者の中には、県外での物産展に出店に協力できる人員が足りなかつ



えびの市物産フェア in 大阪は多くの人でにぎわいました

現在、えびの市物産振興協会には、14社の会員が所属しています。

高齢化や後継者不足などで、続けることが困難な事業者などもあり、物産振興協会の存続のため、新規加入事業者を募集しています。

<物産振興協会会員>

事業者名
明石酒造株式会社
JA えびの市
えびの焼窯元
西井製茶
えびの養蜂
村田椎茸本舗
えびちゃん
きりしまローズボナーレ
えびのこっこちゃん
豊田屋本舗
安可軒
プティヘイロー
香菊
株式会社本坊農園

イベント出店でPR・販路拡大

同協会所属の事業者は、さまざまなイベントなどで出店を行い、市の物産のPRや販路の拡大を行っています。

昨年度は、大阪で行われた南海グリラ主催の「味覚フェア」では、南海グリラが市の産品を使用したメニューを提供しました。お米をはじめ、野菜等の食品を用いたメニューを作成し、多くの人が堪能しました。

また、同時期に行われた「えびの市

物産フェア in 大阪」では、物産振興協会から11業者が現地での物産販売や、商品提供に協力しました。2日間を通して、約1000人の来客で会場はにぎわい、PRとしても大きな効果がありました。また、2日間で約110万円売り上げを達成しました。

同じく、大阪で行われた「来て！見て！食べて！みやぎ県」では、商品の提供のみでしたが8事業者が協力し、2日間で約25万円売り上げました。東京では、西諸定住自立圏特産品等

販売推進協議会（えびの市・小林市・高原町）主催の「にしもろマルシェ」にも出店しました。にしもろマルシェは、平成26年から東京都の三軒茶屋などで毎年行われ、多くの来客でにぎわっています。小林市・高原町と一緒に西諸の物産のPRを行いました。

昨年度は、硫黄山噴火に伴うイベントもありました。大阪駅地下街で行われた鹿児島県と熊本県との合同物産展「南九州三県うまいもんフェア in 大阪」では、3事業者の商品を提供し、

百歳以上の皆さんを訪問 いつまでもお元気で



川原ミチ子さん／100歳（上浦）



外園伊津子さん／100歳（南原田）



矢野サチ子さん／100歳（下島内）



橋口ナシさん／100歳（白鳥）



齊藤チツ子さん／100歳（京町）



市原シツエさん／100歳（中島）



岡村ハルエさん／100歳（京町）



杉水流スミ子さん／100歳（今西）



宮園シツエさん／100歳（榎田）



西鶴ミエさん／100歳（西長江浦上）



大田シノさん／100歳（南昌明寺）



大木場茂さん／100歳（上上江）



遠目塚タヅエさん／100歳（東原田）

9月16日の敬老の日を前に、村岡市長が100歳以上の皆さんを訪問。祝詞と敬老祝金を手渡し、長寿を祝いました。

えびの市内では、今年度中に満100歳に達する人は、男性1人、女性16人の計17人です。えびの市在住で100歳以上の人は、男性6人、女性36人の計42人です（令和元年9月1日現在）。最高齢者は、女性が111歳の濱邊ヒデさん（松原）、男性が104歳の田内博さん（大溝原）です。

えびの市の高齢化率は、41・58パーセントです（平成31年4月1日現在）。

市長から祝詞を受けた齊藤チツ子さん（京町）は、「皆さんのおかげで100歳になることができました。ありがとうございます」と話していました。

市長は、「皆さんが元氣な姿を見て、私たちも元氣をもらいます。これからも健やかに、無理をせず、いつまでも元氣でいてください」とお祝いのあいさつをしました。

※写真の年齢は、来年3月31日までに到達する満年齢



人事行政の運営状況

地方公務員法の規定で、地方自治体は、人事行政をどのように運営しているかを公表することが義務付けられています。市職員の任免および職員数、給与、勤務時間、その他の勤務条件などについて、市民の皆さんにお知らせします。

1. 職員の任免および職員数に関する状況

①職員の採用・離職状況（平成30年度）

区分	一般行政職	税務職	医師・ 歯科医師職	薬剤師・ 医療技術職	看護・ 保健職	福祉職	企業職	技能労務職	その他の 教育職
採用者数	6人			1人					
離職者数	3人	1人			1人				2人

②職員数の推移状況（各年4月1日現在）

（単位：人）

区分		職員数					対前年増減数				
		H 27	H 28	H 29	H 30	H 31	H 27	H 28	H 29	H 30	H 31
一般行政部門	議会	5	5	5	5	5					
	総務	74	75	74	74	74	+2	+1	-1		
	税務	16	18	17	16	15	-1	+2	-1	-1	-1
	民生	21	21	21	21	21	-1				
	衛生	21	21	21	21	21					
	農林水産	39	39	39	39	41					+2
	商工	6	6	6	7	7				+1	
	土木	22	22	23	24	22	-1		+1	+1	-2
	小計	204	207	206	207	206	-1	+3	-1	+1	-1
特別行政部門	教育	21	21	21	20	21	-2			-1	+1
	小計	21	21	21	20	21	-2			-1	+1
公営企業等 会計部門	水道	9	9	9	9	9					
	病院	40	39	39	39	41		-1			+2
	その他	25	25	25	25	24	+1				-1
	小計	74	73	73	73	74	+1	-1			+1
合計		299	301	300	300	301	-2	+2	-1	±0	+1

2. 職員の給与の状況

①職員給与費の状況（令和元年度普通会計当初予算）

職員数（A）	給与費				1人当たり給与費 （B/A）
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	合計（B）	
228人	885,257千円	120,360千円	367,604千円	1,373,221千円	6,023千円

（注）1.市長、副市長および教育長は除きます。 2.職員手当には、退職手当は含まれません。

②職員の初任給の状況（平成31年4月1日現在）

区分		えびの市	国
一般行政職	大学卒	180,700円	180,700円
	高校卒	148,600円	148,600円

③職員の平均年齢、平均給料月額等の状況（平成31年4月1日現在）

区分		平均年齢	平均給料月額
一般行政職	大学卒	41.7歳	317,500円
	高校卒	40.1歳	306,600円

④一般行政職職員の級別職員数の状況（平成31年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級
標準的な 職務内容	主事 技師	主事 技師	主任主事 主任技師	係長 主査	課長補佐	課長
職員数	19人	43人	22人	101人	17人	21人
構成比	8.5%	19.3%	9.9%	45.3%	7.6%	9.4%

（注）標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

⑤主な職員手当の状況（平成31年4月1日現在）

手当名	えびの市	国
扶養手当 （月額）	配偶者	6,500円
	子	1人につき 10,000円
	父母等	1人につき 6,500円
	特定期間加算（満16歳～満22歳）	1人につき 5,000円
住居手当 （月額）	借家・借間（最高限度額：27,000円） ・家賃12,001円以上23,000円以下 家賃額－12,000円を支給 ・家賃23,001円以上 （家賃額－23,000円）×1/2 ＋11,000円を支給	本市と同じ
	通勤手当 （月額）	交通機関利用者 支給限度額 55,000円 交通用具利用者 使用距離に応じて 3,500円～24,500円
期末勤勉 手当	6月期	1.3月
	12月期	1.3月
退職手当	自己都合	勤続20年 19.6695月分 勤続25年 28.0395月分 勤続35年 39.7575月分 最高限度 47.709月分
	勤奨・定年	0.925月 0.925月 47.709月分 47.709月分

⑥特別職の給料等の状況（平成31年4月1日現在）

区分	給料等月額	期末手当支給割合
給料	市長	772,000円
	副市長	616,000円
	教育長	557,000円
報酬	議長	357,000円
	副議長	315,000円
	議員	304,000円

3. 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

①勤務時間等の状況

勤務時間の割り振り			
始業時間	終業時間	休憩時間	週休日
午前8時30分	午後5時15分	正午～午後1時	土・日曜日

国民の祝日と年末年始の期間（12月29日から翌年1月3日）は、休日として勤務を要しない日となっています。

②休暇等の状況

職員の休暇には、年次有給休暇、病気休暇、特別休暇、介護休暇、介護時間、組合休暇があります。

4. 職員の休業に関する状況

職員の休業には、育児休業があり、平成30年度は女性4人が取得しました。

5. 職員の分限および懲戒処分等の状況

①分限処分等の状況（平成30年度）

区分	分限	免職	降任	休職
分限	0人	0人	0人	3人

②懲戒処分等の状況（平成30年度）

区分	懲戒	免職	停職	減給	戒告
懲戒	0人	0人	0人	0人	0人

6. 職員のサービスの状況

職員には、地方公務員法第30条に「全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、かつ、職務の遂行にあたっては、全力を挙げてこれに専念しなければならない」と、サービスの根本基準が定められています。職員は、これらの法令およびサービス規程などを遵守し、職務を遂行しています。

7. 職員の研修の状況

市では、行政課題解決と一層の発展を担うための人材を育成するための研修を実施しています。平成30年度においては、派遣研修を175人、市単独研修を450人の職員が受講しています。

8. 職員の福祉および利益の保護の状況

①厚生福利制度

職員は、職員またはその被扶養者の病気・負傷・出産・死亡・災害等に関して適切な給付を行うための相互救済を目的とする共済制度（宮崎県市町村職員共済組合）に加入しています。また、互助組織である職員厚生会による体育レクリエーション事業などを通じて職員相互の親睦を図り、健康で明るい職場づくりに努めています。

②公務災害補償制度

職員が、公務上または公務のための通勤途上に、負傷・疾病・死亡等の災害を受けた場合、地方公務員災害補償基金より一定の補償が行われます。

③利益保護制度

職員は、地方公務員法の定めで、給与・勤務時間その他の勤務条件に関し、公平委員会に対して地方公共団体の当局により適当な措置がとられるべきことを要求できます。また、懲戒処分など、自己に不利益な処分を受けた場合、公平委員会に対して審査請求を行うことができます。

■公平委員会の業務の状況報告

①勤務条件に関する措置の要求の状況

平成30年度に、措置の要求はありませんでした。

②不利益処分に関する審査請求の状況

平成30年度に、審査請求はありませんでした。

■問い合わせ先

市総務課 人事係

☎ 35-3711（課直通）

※詳しい内容は、市公式ホームページでも、公表しています。

〈アドレス〉 <https://www.city.ebino.lg.jp/>

交流 中国長春市留学生交流事業

☎市民協働課 市民協働係 ☎35-1118 (直通)



交流会で自己紹介などを行いました

市では、8月21日から23日まで中国長春市留学生交流事業として中国吉林省長春市を訪問しました。これは、飯野高校生が長春日章学園高中(高校)の生徒との交流を通して、お互いの伝統・文化を理解し、国際感覚豊かな人材の育成を図ることを目的に行われたものです。



長春日章学園高中の生徒と交流を深めました

訪問には、教育長、市職員、市民訪問団4人、飯野高校生4人が参加しました。訪問では、長春日章学園高中の入学式に出席。学校での交流会やホームステイを通して交流を深めました。参加した生徒からは「中国の文化や生活などがわかってうれしかったし、国境を越えて友達ができました」「中国の学生との交流を通して、異文化に触れることができました」「初めての海外でしたが、とても楽しく貴重な体験ができました」などの感想が聞かれました。

産業 えびの市産業団地造成工事安全祈願祭

☎市企業立地課 団地整備係 ☎35-3727 (課直通)



あいさつをする産業団地造成工事安全協議会会長竹下氏

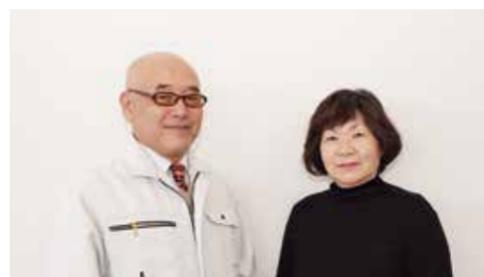
8月5日、えびの市産業団地造成工事安全祈願祭が湯田の建設予定地で行われました。安全祈願祭には、市や国、工事関係者など約70人が参加し、産業団地造成工事の安全を祈りました。神事後、村岡市長は「これからも企業の誘致活動や市の経済の活性化に向けて努力していきます」とあいさつしました。

また、えびの市産業団地造成工事安全協議会会長竹下清人氏は「このえびの市産業団地において、県内外の人の輪が広がり、えびの市の発展につながればと思います」とあいさつしました。産業団地造成の完成は令和3年3月を予定しています。

相談 10月7日から13日は行政相談週間です

☎宮崎行政監視行政相談センター ☎0985-24-3370 ☎市民環境課 生活環境係 ☎35-3731 (直通)

総務省では、行政相談制度について理解を深め、多くの人に行政相談を利用してもらうために、毎年10月に行政相談週間を定めています。今年も、10月7日(月)から13日(日)までの1週間です。国などの仕事について、「苦情や困っていることがある」、「相談してみたが説明に納得がいかない」、「制度や仕組みが分からない」、「どこに相談したらよいか分からない」などの困りごとがありましたら、行政相談委員にご相談ください。市では、毎月第1水曜日(令和2年10月7日)に行政相談所を開設しています。相談は無料です。お気軽にご相談ください。



行政相談委員の汐満さん、藤崎さん

【時間】午前10時～午後3時
【場所】市役所2階 2-1会議室
【行政相談委員】藤崎典子・汐満孝一郎
※行政相談委員は、総務大臣の委嘱を受け、無報酬で活動しています。公平中立な立場から解決を促進するためのお手伝いをしています。
【相談料】無料
【その他】
・相談所等については、宮崎行政監視行政相談センターまでお問い合わせください。
・相談は、きくみ宮崎でも受け付けています。次の電話番号にご相談ください。
きくみ宮崎(行政苦情110番)
☎0985-24-1100

議会 みんなで語ってみろ会が行われました

☎市議会事務局 議事運営係 ☎35-3718 (直通)

8月2日と9日に令和元年度みんなで語ってみろ会(市議会と市民との意見交換会)が行われました。これは、「市民に開かれた議会、市民参加を推進する議会」を目指し、議会が市政の諸課題に柔軟に対処するために行われているものです。2日は、加久藤地区と真幸地区で行われました。5日に開催される予定だった上江・飯野地区は、台風の影響で延期となったため、9日に合同で市文化センター1で行われました。同会には、市民が加久藤地区に8人、真幸地区に14人、市文化センターに14人参加しました。



市役所本庁で行われたみんなで語ってみろ会

同会では、まず初めに本年度当初予算の重要施策や産業団地整備事業、常任委員会の活動状況についての説明と質疑応答がありました。その後、共通テーマ「①老人ホーム真幸園の民間譲渡」「②文化センターの直営」についての意見交換と自由な意見交換が行われました。共通テーマ①では、民間に譲渡したときのメリット・デメリットについてや民間譲渡による入所者への影響についての質問などがありました。②では、議会が指定管理者制度から直営に戻す判断をしたことの説明を求める意見などがありました。自由な意見交換では、市民から「硫黄山対策」「市道の認定」「百歳体操」「農業後継者の育成」「農産加工場の必要性」など市政全般にわたる質問や要望が出され、活発な意見交換が行われました。

8/11

霧島山モンテフェスinえびの高原



自然の中で楽しむ

えびの高原で「霧島山モンテフェス in えびの高原」が行われました。これは、山の日に、霧島山の魅力を感じてもらおうと行われているものです。

イベントでは、シカ革クラフトやジビエ料理教室、スラックライン、韓国岳などのトレッキング、BBQ 芸人のたけだバーベキューのBBQ スゴ腕講座などさまざまな催しが行われました。

8/10

第9回かつ納涼ビアガーデン



涼を求める人でにぎわう

えびの駅で「第9回かつ納涼ビアガーデン」が行われました。これは、ガッツ!かつがえびの駅を拠点として地域振興に取り組んでいる活動の1つです。会場では、出店やバンドの演奏などが行われ、地区の人が涼を求めてたくさん訪れていました。

ガッツ!かつ会長松岡^{ともふみ}史さんは「地区の皆さんに楽しんでもらって、この夏を乗り切ってほしいです」と話していました。

8/9

Feel Harmonyコンサート



親子でクラシックを満喫

市文化センターで「Feel Harmony コンサート」が行われました。これは、クラシックを紙芝居やクイズを交えて、面白おかしく楽しんでもらおうと行われたものです。コンサートには、市内外から約300人が訪れました。

小林市から訪れた小学校5年生の3人は、「とても楽しかったです。エレクトーンを演奏する姿がかっこよかったです」と話していました。

8/2

子どもサミットin飯野



小中高の連携強める

飯野高校で「子どもサミット in 飯野」が行われました。これは、小中高の児童・生徒が集まって協議することで、結束を固めることを目的に行われているものです。

サミットには、飯野小・中学校、飯野高校から27人が参加しました。「より良い学校のために小中高で取り組める活動」「地域貢献活動」について、グループに分かれて積極的な意見交換が行われました。

8/16
~20

第6回大相撲武蔵川部屋えびの合宿



多くの市民と交流深める

市相撲場で「大相撲武蔵川部屋えびの合宿」が行われました。合宿には、武蔵川親方(元横綱武蔵丸)と弟子19人が参加し、稽古で汗を流しました。稽古の見学には市内外から多くの人が集まりました。

合宿中には、ちゃんこ振る舞いや道の駅えびのでの赤ちゃん土俵入り、子ども相撲教室などのイベントを行い、市民との交流を深めました。

8/10

田代地区夏祭り



暑さを忘れるひととき

田代地区で地区の若手などで構成された「ひまわりロード Project」主催による夏祭りが行われました。

祭りでは、マスのつかみ取りや踊りなどのステージイベント、打ち上げ花火などが行われました。

祭りには、地区の住民をはじめ、帰省中の人など地区内外から多くの人が訪れて、暑さを忘れて楽しんでいました。

8/10

令和元年度まちづくり講演会



地域づくりの極意を講話

市文化センターで「令和元年度まちづくり講演会」が行われました。これは、地域のリーダーの育成や幅広い視野でまちづくりのノウハウを学ぶことを目的に毎年行っているものです。

講演会は、講師に鹿児島県鹿屋市柳谷自治公民館館長豊重哲郎氏を招き、「行政に頼らない、感動の地域創生」という演題で行われました。豊重氏は「感動と感謝のキャッチボールによる地域づくりが大切です」と話していました。

8/9

えびの電子工業株式会社寄附金贈呈



えびの高原活性化に役立てて

えびの電子工業株式会社が市に寄附金を贈呈しました。同社は、株式会社宮崎銀行が取り扱う「みやぎん CSR 型私募債(愛称: With)」を発行しました。この私募債発行に際し、宮崎銀行は発行企業から受け取る引受手数料を優遇します。その優遇分を原資にして、同社から市へ寄附金の贈呈が行われました。

津曲洋一代表取締役社長は「えびの高原の活性化に活用してほしいです」と話していました。

8/25 えびのフレッシュフェス2019



子どもも大人もハッスル

京町温泉駅観光交流センターで「えびのフレッシュフェス2019」が行われました。これは、水鉄砲で行う水合戦で、温泉水を使用しました。今年の飯野高校卒業生が企画し、同校在校生と京町・吉田温泉活性化プロジェクトとともに開催。市内の9つのチームが出場しました。参加した真幸小学校の児童たちは「みんなで協力してできて、楽しかったです。来年もあったらまた出たいです」と話していました。

8/21 トランポリン競技大会優勝報告



初の優勝でうれし泣き

小林コスモストランポリンの指導者と選手1人が市長を訪れ、8月17日、18日に小林市で行われた宮崎オープン2019トランポリン競技選手権大会の報告を行いました。Cクラス男子の部で内園和志くん（飯野小4年生）が優勝しました。内園くんは「優勝は初めてです。ずっと優勝を狙って練習してきたので、泣くほどうれしかったです」と話していました。

8/18 第2回自然であそぶプレーパーク



笑顔があふれたプレーパーク

八幡丘公園で「自然であそぶプレーパーク」が行われました。プレーパークとは、子どもたちが想像力で工夫して遊びを作りだすことのできる遊び場のことです。飯野高校2年生が主体となり行ったもので、今年2回目の開催となります。会場には、園児や児童、保護者など約50人が訪れ、シャボン玉や泥プールなど12種のアトラクションを笑顔で楽しんでいました。

8/17 ご当地グルメコンテスト2019



飯野高校生とSAPが出店

宮崎市で、県内26市町村が参加する「アサヒビールプレゼンツご当地グルメコンテスト2019inまつり宮崎」が開催されました。えびの市は、飯野高校生とSAP（若手農業者団体）が考案した「(飯野高校×SAP)青春SAPライス～霧峰牛を添えて～」を出品しました。結果は、グルメ部門15市町村中6位でした。コンテスト後「ヒカリキッチン」で2週間ランチメニューとして提供されました。

8/25 西長江浦南方神社大太鼓踊り



勇壮な踊りを奉納

西長江浦の南方神社などを会場に「大太鼓踊り」が行われ、西長江浦大太鼓踊り保存会の22人が踊りを披露しました。大太鼓踊りは、通称「ウバッコヨ（大ばち）踊り」ともいい、450年以上の歴史があります。南方神社の会場には、地元や市外から多くの人が訪れました。来場者は、踊り手の力強い踊りに大きな拍手を送っていました。

8/18 第29回人権を考える市民のつどい



実体験をもとに講演

市文化センターで「第29回人権を考える市民のつどい」が行われました。これは、さまざまな人権問題に対する市民の正しい理解と認識を高めてもらおうと行われているものです。講師に作家の家田荘子氏が招かれ、「一緒に生きて行こう」という演題で講演し、実体験をもとに「知らないことは学び、分からないことは聞くことで、差別や偏見は減らしてなくすることができます」と話していました。

8/17 文化の杜の夏まつり



さまざまな催しを楽しむ

文化の杜で「文化の杜の夏まつり」が行われました。これは、市民図書館、市歴史民俗資料館、市文化センターが合同で行っているものです。会場では、「とろ～り触感スライムをつくらう」や「南極クラス」、「スタンプラリー」などさまざまなイベントが行われました。スライム作りでは、訪れた人たちがスライムに色をつけたりラメを入れたりして楽しんでいました。

五友エコワークス株式会社 えびのミネラル工場

会社概要



熱殺菌処理装置



充填機ラインシステム

五友エコワークス株式会社は、平成29年に市と企業立地協定を結び、えびののミネラル工場を開設しました。えびのの良質な水を活用して、スーパーシリカ天然水の製造・販売を行っています。本社は福岡にあります。

えびの市の水は軟水で、シリカ分が多い日本最高レベルの天然水です。地下200mに眠る地下天然水を、えびののミネラル工場でする過処理、加熱殺菌、充填まで行い、鮮度を十分に維持した状態で大切にボトルングしています。また、専用の品質管理検査も設置し、さまざまな水質分析、検査を行うことで品質管理体制を強化して、安心・安全な天然水の提供を行っています。

現在は、えびの市の天然水を全国の皆さんに届けられるよう、店頭での販売だけでなく、通信販売にも力を入れています。

引き続き安定したものを供給できるよう、自社内での生産・加工に取り組んでいきます。

【事業所概要】

所在地	えびの市大字東長江浦 1770 番地
業務内容	スーパーシリカ天然水製造・販売
本社	福岡県飯塚市
開設	平成 29 年
従業員	7人(市内出身者4人)
電話番号	27-4132

働く人の声



中島明さん

会社ができる当初から働いています。製造を担当しており、製品ができるまでの一連の作業を行っています。安全な製品を作れるよう日々心掛けています。製品ができる過程や出来あがったものを見ると、とてもやりがいを感じます。これからも皆さんに安心・安全な水を届けられるように頑張ります。

市では、市内の事業所情報を市民に提供し地元企業の認知度を高め、市内事業所への就業先選択の拡大を図るために、平成28年度から掲載を希望する事業所の募集を行い、広報えびので紹介しています。今年度も5社程度の紹介を予定しています。詳しくは市観光商工課商工係までお問い合わせください。☎335-3728

EVENTS OF KANKIRISHIMA

えびの



アウトドアえびの inグリーンパークえびの

- 日時=10月20日(日) 午前10時~午後3時 ※雨天決行
- 場所=グリーンパークえびの
- 内容=キャンピングカー集合、サイクリング体験、カヌー体験、アウトドア製品販売、市内の飲食店販売

☎えびの市観光協会
☎37-2663

小林



生駒高原コスモスまつり

- 日時=9月21日(土)~10月27日(日) 午前9時~午後5時 [ナイトコスモス] 10月12日(土)~14日(月・祝) 午前8時~午後9時
- 場所=花の駅 生駒高原
- 料金=[高校生以上] 600円、[中学生] 300円、[小学生以下] 無料

☎花の駅 生駒高原
☎27-1919



宮原良信さん

Profile
みやばらよしのぶ / 中上江 / 77歳 / 趣味: 木工品作り

体力が続く限り 作り続けたい



「ゴツタンを体力が続く限り作り続けたいです」と話すのは、宮原良信さんです。宮原さんは、えびののゴツタンを作っている唯一の職人です。ゴツタンとは、南九州地方に伝わる伝統工芸品の民族楽器です。主にスギを材料とした、板張りで3本の弦の弦楽器です。

宮原さんは、上江にあった木工所に勤めていました。「40歳くらいから趣味でゴツタンを作っていました。50歳で木工所を退職して本格的に作るようになりました。当時は市内や鹿児島・熊本のお土産屋などに卸していました」

ゴツタン作りは独学だったといいますが、「三味線の壊れたものをもらってきて、それを見たり、解体したりして作り方を学びました。自分がイメージした音の響きになるよう、材料も軟らかい木から堅い木などいろいろ試しました。スギ・ヒノキ・サクラ・センダン・ユスノキなどです。気に入っているのは、一番堅い木のユスノキです」

宮原さんは、ゴツタンのほかにも、まな板やしやもじを夫婦で作っています。たまに帰省する息子さんが仕事を手伝ってくれるそうです。「私は、もともと木工品を作るのが大好きで、ゴツタン作りは趣味で始めました。後継者とかは考えていませんが、片手間でいいので、息子がゴツタン作りをしてくれたらうれしいです」はにかみながら話してくれました。

特殊（うそ電話）詐欺に注意



次のような電話は全てうそ（詐欺）です！まずは疑って、おかしいと思ったら家族や友人、警察に相談をしましょう。

- 子どもや警察等を名乗って（オレオレ詐欺）
- ・会社のお金を使い込んだ、キャッシュカードを預かります
- 市役所職員と名乗って（還付金詐欺）
- ・医療費や税金の還付金があります
- はがきやメールで（架空請求詐欺）
- ・サイトの利用料金が未納です、訴訟最終通告のお知らせ
- 誰でも融資します（融資保証金詐欺）
- ・保証料が必要です、まずはあなたの信用実績のため一度お金を振り込んでください

8月の交通事故発生状況	人身	2件	本年累計	21件
	物件	25件	本年累計	207件

ガソリン購入時のお願い



ガソリンを携行缶で購入するときは次のことにご協力をお願いします。

- 容器が消防法に適合しているか
- ・法令に適合した容器でなければガソリンを入れることはできません。
- ・乗用車による容器の運搬を行う場合は、金属製容器（最大容積 22 リットル）とする必要があります。
- 使用目的や購入数量について
- ・購入するガソリンの使用目的等について聞かれる場合があります。ご協力をお願いします。
- 身分証等による本人確認について
- ・購入の際、身分証等による本人確認が行われる場合があります。ご協力をお願いします。

8月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	0件	年計	8件
	救急	75件	年計	599件

地域おこし活動

地域おこし協力隊の活動紹介



林業で地域おこしに貢献したい

鹿児島市からえびの市に来て4カ月が経ちました。来た最初の頃は、前まで住んでいた環境との違いに困惑しましたが、住んでみると今まで感じたことのない自然の美しさや人と人との距離の近さなどにとても感動し、今では静かで穏やかなこの暮らしにとても満足しています。

私は、「地域おこし協力隊」といっても、他の協力隊とは違い、「林業地域おこし」というもので、

基本的には日々の仕事でのさまざまな林業技術の修得を目標としています。そのため、一般の林業会社に勤めるという形で、指導者や先輩の皆さんにいろいろ教わりながら過ごしています。最初の頃は山に行くだけでわくわくしました。標高が高い現場に行くと、上から見る景色がとても良かったり、見たことのない植物があったり、とても空気がきれいだったり、今まで自然に触れる機会がありません

かつたので、やること1つ1つが新鮮でも開放感があります。地域おこし協力隊としての活動では、森林教室や木工教室、植樹祭などの市農林整備課主催のイベントにスタッフとして参加していきます。地域の人と触れ合える機会なのでとても楽しみです。

地域おこし協力隊になってまだ数カ月しか経っていませんが、多くのことを吸収して、少しでも地域おこしに貢献していけるよう頑張っています。

文：内村志朗隊員

くらしのメモ



フリマサービスでのトラブルに注意！

インターネット上で個人同士が商品等を簡単に売り買いできるフリママーケットサービス。利用が広がる中で、さまざまなトラブルが増えています。しかし、フリママーケットサービス運営事業者の利用規約では、「サービス利用者の間のトラブルに原則介入しない」と定めている場合がほとんどです。「届いた商品が偽物だった」「商品が壊れていて使用できない」「商品が届かない」など、出品者と購

入者間のトラブルの事例が多く寄せられています。当事者間ではトラブルの解決ができず、運営事業者に介入を求めても利用規約上応じてもらえないケースが少なくありません。

トラブルに遭わないためには、フリママーケットサービスは個人同士の取り引きであること、トラブル解決も当事者間で行うことが求められていることを理解し、「あきらかに金額が安い」「掲載写真

が不鮮明」などの場合は評価内容を確認するなどしてトラブルを未然に防止しましょう。また、気になる点がある場合は、購入前に出品者に質問したり、商品の発送を追跡できるようにしたりして、トラブルを回避しましょう。

困ったときは、消費生活相談窓口にご相談ください。

消費者ホットライン
☎ 188（局番なし）
市消費者相談窓口（火曜日のみ）
☎ 35・3731

文：市民環境課生活環境係

いきいき！健康



はじめませんか？減塩（へらしお）生活

国が示す日本人の食事摂取基準では、1日の食塩摂取目標量は男性8g、女性7gですが、宮崎県民の6から8割の人が塩分をとりすぎていることがわかりました。

また、その塩分の7割を調味料からとっています。20歳代から50歳代では、塩・その他の調味料（ソース・マヨネーズ・コンソメ・めんつゆ・ドレッシングなど）・麺・肉加工品（ハム・ウィンナー・ベーコンなど）からとり、60歳以上で

は、しょうゆ・みそ・漬物からとっていました。

次のポイントを実践して、減塩（へらしお）生活を始めましょう。

- 減塩のポイント
- 【調理するときのポイント】
- ・しょうゆやみそを減らしてケチャップを足す
- ケチャップの塩分はしょうゆやみその約4分の1です。塩分が減っても、コクや酸味がプラスされておいしくなります。

- ・調味料を減らして牛乳を足す
- 牛乳に多く含まれるカルシウムには、血圧を下げる効果があります。塩分が減っても、コクがプラスされておいしくなります。
- 【食べるときのポイント】
- ・温かい方が味を感じやすいため、温かいうちに食べる。
- ・調味料は小皿に入れ、ちよつとだけつける。
- ・食卓に調味料を置かない。
- ・肉や魚の加工品など、塩分の多い食品の食べる量や頻度を減らす。

文：市健康保険課 藤嶋栄養士

お知らせ
I will inform you.

参加しませんか「キャンプ&アウトドアクッキング教室2019」

市では、アウトドア情報誌「BE-PAL」の監修のもと、「キャンプ&アウトドアクッキング教室」を開催します。キャンプ未経験者でも楽しめる内容となっていますので、ぜひ、ご参加ください。

【開催日】10月12日(土)
【時間】午前10時～午後4時30分 [受付] 午前9時30分～
【場所】えびの高原キャンプ村 特設会場
【内容】・ダッチオーブンをを使ったアウトドア料理教室
・キャンプを始めるための基礎講座
【参加料】[高校生以上] 1,000円
[中学生以下] 500円
[未就学児] 無料
【定員】10組(30～40人程度)
【講師】長谷部 雅一氏(アウトドアプロデューサー)
【持参する物】食器類(皿、スープボウル、カップ、フォーク、スプーン、箸)、敷物、タオル、雨具、防寒着(ナイロン系は避けてください)など
【申込期限】9月30日(月) ※定員になり次第、締め切ります。
【申込方法】市観光商工課観光係に電話でお申し込みください。
申・問市観光商工課 観光係
☎35-1114(直通)

廃プラスチックの回収にご協力ください

市では、毎月第3火曜日に廃プラスチックの集積を行っています。月によって廃ビニルと廃ポリフィルムの集積を分けています。毎月5日ごろ発行の広報えびのお知らせ版の行事予定表でご確認ください。

※農業経営によって排出される廃ビニルや廃ポリフィルムは「産業廃棄物」となり、農業経営者の責任によって適正に処理することが「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」によって義務づけられています。

※野焼き、不法投棄は法律で禁止されており、5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金いずれかまたは両

方の罰が課せられます。

【持ち込み方法】水分や土を落とし、運びやすいように束ねて持ち込んでください。束ねる際はビニルひも等は使用せず、廃棄するビニルで縛ってください。

【場所】市一般廃棄物最終処分場(美化センター東側)
【時間】午前9時～午後4時(毎月第3火曜日)
【回収できるもの】
廃ビニル(農ビ):ハウスの被覆資材など
廃ポリフィルム(農ポリ):マルチ、飼料ラップ、苗ポット、ハウスの被覆資材、灌水チューブ、谷シート、肥料袋など
【回収できないもの】飼料をロールする際のネット、劣化したビニル、厚みのあるビニル、寒冷紗、ブルーシートなど
詳しくは、JAえびの市農産園芸課または市畜産農政課へご連絡ください。
問JAえびの市農産園芸課
☎33-5756
問市畜産農政課 農産園芸係
☎35-1650(直通)

廃プラスチックの集積単価が変更になります

消費税引き上げに伴い、廃プラスチックの集積単価が変わります。変更後の単価は、10月の集積から適用です。
※廃プラは毎月第3火曜日に回収を行っています。

【集積単価】

種別	基本単価(税抜)	変更前(税込)	変更後(税込)
塩化ビニル	6円	6.48円/kg	6.6円/kg
ポリフィルム	23円	24.84円/kg	25.3円/kg

※小数点以下は切り上げとなります。
※基本単価は変更ありません。
問市畜産農政課 農産園芸係
☎35-1650(直通)

おすすめの1冊



りんたろうといのちの種
椎葉村役場農林振興課/企画・制作
(宮崎南印刷)



出店にトライ!
銀色夏生/著
(角川文庫)

◎ブックランド号

	10月	時間
岡元小学校→市立病院→さくら苑	9日(水)、23日(水)	13:15～15:15
ブラッセだいわ→真幸地区体育館→老人福祉センター	10日(木)、24日(木)	14:05～16:30
飯野地区コミュニティセンター	11日(金)、25日(金)	14:05～14:30
飯野駅前地区体育館→飯野出張所	2日(水)、16日(水)、30日(水)	14:05～15:15
麓橋団地→大平職員宿舎→自衛隊官舎	4日(金)、18日(金)	14:50～16:30

心の一首一句

「ほーほーほーたる こん」
遠い昔の事 麦を刈る頃
我が家の庭で 七々八匹の
蛭が 舞うのを記憶する
いまから六十五年程前の事
その子孫は残っていたのだ
あかりを ぼんやりと灯し
山茶花の幹に すがり
一匹だけ必死に生きていた

人間も 少子化時代を
迎えている 昨今少ない蛭は
此処にいた 生きていた
後何年 ここで生きるか
判らぬが 蛭の灯りに
癒され 季節は流れ
精霊蛭が 飛び交う盆も過ぎ
涼しさが訪れ食欲 読書に運動
物思いにふけ
天高く馬肥えるの秋を迎える

詩
木戸口に蛭一匹を観る
西幸一

俳句
名月を歩き会う人と愛でにけり
石坂伊左郎

短歌
雲の峰根のあるごとく立ち上がる
輝き満つる機上の窓に
岡本克子

長月になると秋風の中に咲く花々を包む柔らかな光には透明感があり、赤トンボの羽も光って見える。ある晴れた日作者は機上の人となり青空に湧き立つような真っ白い雲に感動を覚えたのであらう。詠を作ると云うことは、見たものを心でどう表現するかということ。(根のあるごとく) 佳いと思う。
(評) 竹下妙子

◎お知らせ

■ぬいぐるみおとまり会
●受付=10月12日(土) 午前11時～
※おはなし会の後、ぬいぐるみを預かります。
●お迎え=10月13日(日) 午後3時まで
※カウンターに迎えに来てください。
●対象=10月12日のおはなし会に参加できる子ども(大人の参加もできます)
●定員=10組(1人とぬいぐるみ) ※先着順
●申込方法=図書館のカウンター、または電話で受け付けています。
※ぬいぐるみは50センチぐらいまでのものをお願いします。
※泊まりの様子をミニアルバムにしてプレゼントします!

■ハロウィン写真撮影
自由に仮装してお楽しみください。
●日程=10月19日(土)～10月31日(木)
※貸衣装があります。

■土曜シネマ

●日時=10月19日(土) 午後1時30分～
●場所=学習室
●参加費=無料
●内容=「あらいぐまラスカル」(子ども向け)
※上映日、上映内容が変更になる場合がありますのでご了承ください。

えびの市民図書館

☎35-0242 http://ebino-city-lib.jp/

■開館時間 ■ 火曜日～土曜日/午前9時～午後7時
日曜日・祝日/午前9時～午後5時
■休館日 ■ 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)



農業委員会委員の推薦および募集

市では、現在の農業委員会委員の任期が令和2年7月26日で満了を迎えることに伴い、次のとおり農業委員会委員を募集します。

委員は、申し込みのあった候補者、または農業者・農業者が組織する団体・その他関係者からの推薦を受けた候補者の中から選考委員会で選考し、市議会の同意を得て市長が任命します。

【任期】令和2年7月27日～令和5年7月26日（3年間）

【業務内容】農地法などに基づく許認可業務、農地の集約化、耕作放棄地の発生防止・解消など農地の利用促進等の業務

【報酬】40,700円（月額）

【申込資格】

- ・市に住所を有する者または市内で農業経営を行っている者
- ・市が設置する他の附属機関の委員でない者
- ・市の職員でない者
- ・過去および現在において、農業委員会の活動や市行政の推進を妨害したことがない者
- ・地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない者

【申し込みの種類】

- ・個人での応募
- ・個人からの推薦（3人以上の推薦が必要）
- ・法人または団体からの推薦

【定員】10人（6人以上は認定農業者、1人は農業者以外からの選出）

【申込期間】9月24日（火）～10月23日（水）※土・日、祝日を除く

【申込方法】必要書類に記入のうえ、市畜産農政課農政企画係に直接、または郵送（10月23日まで必着）で提出してください。

※必要書類は市ホームページ（<https://www.city.ebino.lg.jp/>）でダウンロードするか、市畜産農政課で取得してください。

※農業委員に応募した人も農地利用最適化推進委員に応募できます。

※推薦・応募された内容については、募集期間の中間時

と期間終了後に、住所・連絡先以外の内容を市ホームページで公表します。

申・問市畜産農政課 農政企画係

☎35-3744（課直通）

農地利用最適化推進委員の推薦および募集

市農業委員会では、農地などの利用の最適化推進に取り組む体制を強化するため、「農地利用最適化推進委員」を委嘱しています。

現在の農地利用最適化推進委員の任期が令和2年7月26日で満了を迎えることに伴い、次のとおり、農地利用最適化推進委員を募集します。委員は、申し込みのあった候補者、または農業者・農業者が組織する団体・その他関係者からの推薦を受けた候補者の中から選考委員会で選考し、農業委員会総会で委嘱されます。

【任期】令和2年7月27日～令和5年7月26日（3年間）

【業務内容】担当する地区内で、農地の貸借や遊休農地対策など農地等の利用の最適化に関する業務 ※農業委員会総会に出席することはできませんが、議決権はありません。

【報酬】40,700円（月額）

【申込資格】

- ・市に住所を有する者または市内で農業経営を行っている者
- ・市が設置する他の附属機関の委員でない者
- ・市の職員でない者
- ・過去および現在において、農業委員会の活動や市行政の推進を妨害したことがない者
- ・地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない者

【申し込みの種類】

- ・個人での応募
- ・個人からの推薦（3人以上の推薦が必要）
- ・法人または団体からの推薦

【定員】18人（各地区の内訳は次のとおり）

飯野地区：6人、上江地区：4人、加久藤地区：4人、真幸地区：4人

【申込期間】9月24日（火）～10月23日（水）※土・日、祝

日を除く

【申込方法】必要書類に記入のうえ、市農業委員会に直接、または郵送（10月23日まで必着）で提出してください。

※必要書類は市ホームページ（<https://www.city.ebino.lg.jp/>）でダウンロードするか、市農業委員会で取得してください。

※農業委員に応募した人も農地利用最適化推進委員に応募できます。

※推薦・応募された内容については、募集期間の中間時と期間終了後に、住所・連絡先以外の内容を市ホームページで公表します。

申・問市農業委員会 事務局

☎35-3726（課直通）

「市民交流喫茶」参加者募集

市国際交流センターでは、「市民交流喫茶」を開催します。えびののことを知りたい、えびのをもっと盛り上げたいと思っている人に参加してもらい、月1回ゲストを招き、地元の食材、産品を試食するなど楽しい時間を過ごすものです。皆さんの参加をお待ちしています。

■日程等

[10月開催]

【開催日】10月24日（木）

【ゲスト】サムライ工房 奥原 雄二氏

県内でも珍しい刃の鞘等を製作している奥原さんに話を聞きます。

[11月開催]

【開催日】11月19日（火）

【ゲスト】県立飯野高等学校 教諭 梅北 瑞輝氏

市唯一の県立高校として、地域を巻き込んだユニークな活動を行っている「飯野高校の挑戦」を聞きます。

[12月開催]

【開催日】12月17日（火）

【ゲスト】6次産業化プランナー 成光 昭男氏

6次産業化とは、1次・2次・3次それぞれの産業を融合することにより、新しい産業を形成しようとする取り組みのことです。生産者が加工と流通・販売も行い、経営の多角化を図るものです。県プランナーの成光さんにその取り組みを聞

きます。

■共通事項

【時間】午前10時～午前11時30分

【場所】市国際交流センター

【定員】25人程度

【参加費】全講話合わせて1,000円（コーヒー、紅茶、試食品代等）

【申込期限】10月15日（火）

【申込方法】市国際交流センターに電話でお申し込みください。

申・問市国際交流センター

☎35-3211

「にっぽん縦断こころ旅」こころの風景とエピソードを募集

NHKでは、宮崎県内で、NHK-BSプレミアムの旅番組「にっぽん縦断こころ旅2019“秋の旅”」を制作する予定です。番組制作にあたり、「何気ない風景」「思い出の風景」「忘れられない風景」「音の記憶と重なる情景」など、皆さんのこころの風景とエピソードを募集しています。

この番組は、俳優の「火野正平」さんが自転車で、視聴者から寄せられる手紙をもとに「こころの風景」を訪ねます。

【投稿方法】

[郵送の場合] 〒150-8001「こころ旅」係宛てに郵送してください。※住所不要

[ファクスの場合] ☎03-3465-1327

[番組ホームページの場合] 番組ホームページ（<http://nhk.jp/kokorotabi/>）内にある投稿フォームから投稿

【募集期限】10月21日（月）まで必着

【番組放送予定日】[秋編] 9月23日（月）～12月27日（金）

※富山県をスタートして、沖縄県へ向け旅をします。

【宮崎県の放送予定日】12月9日（月）～13日（金）

詳しくは、NHKふれあいセンターにお問い合わせください。

問NHKふれあいセンター

☎0570-066-066（ナビダイヤル）

☎050-3786-5000（ナビダイヤルが使用できない場合）

「わけもんの主張」発表者募集

市では、令和2年1月11日（土）にえびの市で開催される「わけもんの主張」西諸県大会の発表者を募集します。

【募集人員】1～2人程度

【申込資格】平成2年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者（高校1年生から29歳まで）で、次のいずれかの要件を満たす者

- ①市内在住者または出身者
- ②市内の事業所に勤務する者
- ③市内の高校に通学している者

【発表内容】有権者として、または未来の有権者として、政治や選挙に関して考えていること、感じていること、求めていることについて5分以内で発表できる内容（演題は自由）

【申込期限】11月20日（水）

【申込方法】市選挙管理委員会事務局に直接、または郵送（11月20日まで必着）で提出してください。

※応募多数の場合は、審査のうえ発表者を決定します。審査結果は11月30日（土）までに本人に通知します。

※西諸県大会の上位入賞者は、令和2年2月15日（土）に宮崎市で開催される県大会に西諸県大会代表として出場します。

申・閩市選挙管理委員会 事務局

☎35-3732（直通）

令和元年度結核検診（加久藤・真幸地区）を実施します

加久藤・真幸地区の結核検診を実施します。対象者である65歳以上の市民の人は次の日程のいずれかで検診を受けてください。ただし、次に該当する人は受ける必要はありませんので、市健康保険課市民健康係までご連絡ください。

- ①平成31年4月以降に職場や病院、施設等で胸部レントゲン検査を受けた人
- ②平成31年4月以降に肺がん検診を受診した人や市の人間ドックに申し込みをしている人

【受診方法】対象者の人には、結核検診実施通知書が郵送されます。結核検診実施通知書を持って検診会場にお越し

ください。どの会場でも受診ができますので、都合のよい会場で受診してください。※検診費は無料です。

【日程および会場】

期 日	会 場	時 間
10月3日 (木)	栗下区営農研修館	9:30～10:50
	尾八重野コミュニティセンター	11:10～11:30
	永山公民館	13:20～14:20
	大溝原公民館	14:40～15:20
10月4日 (金)	灰塚公民館	9:30～9:50
	西長江浦下公民館	10:10～10:40
	西長江浦上公民館	11:00～11:30
	東長江浦上公民館	13:20～14:00
10月8日 (火)	東長江浦下公民館	14:20～14:40
	麓公民館	9:30～10:00
	ローソン えびの松原店	10:20～10:50
	前松原公民館	11:10～11:40
10月9日 (水)	東川北公民館	13:20～14:20
	牧の原公民館	14:50～15:10
	西郷・新光工業前	9:30～10:40
	湯田営農研修所	11:00～11:30
10月15日 (火)	市役所駐車場	13:20～15:30
	JR えびの駅前（加久藤）	9:30～10:30
	榎田公民館	11:00～11:30
	東内豎公民館	13:20～14:20
10月16日 (水)★	南昌明寺・湯園公民館	14:40～15:20
	真幸出張所	9:00～11:30
	西川北公民館	13:20～14:20
	市営古川団地駐車場	14:50～15:20
10月17日 (木)	上島内公民館	9:30～10:00
	上向江・田代長茂様宅	10:30～11:30
	中浦公民館	13:20～14:00
	柳水流公民館	14:20～14:40
10月21日 (月)	亀沢・池嶋幸様宅横	15:00～15:20
	下浦公民館	9:30～10:10
	上浦・田畑清盛様宅	10:30～10:50
	岡元小学校	11:10～11:30
10月24日 (木)	下島内公民館	13:20～14:20
	中内豎・旧マサキコーセン	14:50～15:10
	岡松運動場	9:30～10:10
	西の野公民館	10:30～10:50
10月24日 (木)	西内豎公民館	11:10～11:30
	南岡松公民館	13:20～14:30
	北昌明寺公民館	14:50～15:30

【検診予備日について】

都合により、期日内に受診できない人は、次の予備日で

も受診ができます。ただし、かなり混雑が予想されますので、あらかじめご了承ください。

期 日	会 場	時 間
11月18日 (月)	真幸出張所	9:30～11:30
	下島内公民館	13:20～14:00
11月19日 (火)★	飯野駅前地区体育館	9:30～11:30
	国際交流センター	13:10～13:40
	市役所駐車場	14:00～15:30
11月21日 (木)★	飯野地区コミュニティセンター	9:30～11:30
	上江地区体育館	13:20～14:20
	下大河平公民館	14:50～15:20

【リフト付検診車について】

日程表の「★」の日程は、リフト付検診車で検診を行います。リフト付検診車では車いすから検診専用の車いすに乗り換えて撮影ができます。通常の検診車で受診が困難な人は、ぜひ、この日をご利用ください。

閩市健康保険課 市民健康係

☎35-1116（直通）

ご参加ください「人権セミナー」

市では、一人一人の人権が尊重され、誰もが生きやすい幸せを実感できる社会・共に生きる社会づくりに向け、今年も「人権セミナー」を開催します。

日常生活の中にある偏見や差別を解消していくために、自分自身の「人権感覚」を問い直し、学び合う場にしませんか。多数のご参加をお待ちしています。

【開催日等】

■第1回 10月9日（水）

[テーマ] 人権同和問題

[講師] 宮崎県人権同和教育研究協議会 会長 芦田 悟氏

■第2回 10月17日（木）

[テーマ] 性的指向・性的少数者に関する人権問題

[講師] 宮崎県男女共同参画地域推進員 黒木 瑞季氏

■第3回 10月24日（木）

[テーマ] 高齢者に関する人権

[講師] 認定NPO法人 ホームホスピス宮崎 理事長 市原 美穂氏

【場所】市文化センター 2階 大研修室

【時間】午後1時30分～午後3時 [受付] 午後1時～

閩市総務課 人権啓発室

☎35-3711（課直通）

税務署でのご相談は予約をお願いします

税務署でのご相談は、事前の予約をお願いします。具体的な書類や事実関係を確認する必要があるなど、相談内容により電話等での回答が困難な場合は、電話等で事前に相談日時を予約してもらったうえで、税務署で相談を受けています。

予約の際には、名前・住所・相談内容等を聞きます。なお、税金の納付相談や確定申告期に申告書作成会場に来る場合は、事前の予約は必要ありません。

閩小林税務署

☎23-3126

※自動音声案内に従って「2」を選択してください

「タックスアンサー（よくある税の質問）」をご利用ください

国税庁ホームページ（<https://www.nta.go.jp/>）の「タックスアンサー（よくある税の質問）」では、よくある税の質問に対する一般的な回答を税金の種類ごとに調べることができます。

また、キーワードによる検索もできますので、ぜひ、ご利用ください。

ご利用の際は、以下の各URLからご利用ください。

○パソコンから

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/index2.htm>

○携帯電話から

<https://www.nta.go.jp/m/taxanswer/>

閩小林税務署

☎23-3126

※自動音声案内に従って「2」を選択してください

お求めは県内で「ハロウィンジャンボ宝くじ」

今年のハロウィンジャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせて5億円、同時発売のハロウィンジャンボミニは1等・前後賞合わせて3,000万円です。

宝くじの収益金は、各都道府県の販売実績に応じて配分され、市町村振興事業に使用されています。宝くじを購入するときは、ぜひ、宮崎県内でお求めください。

【販売期間】9月24日(火)～10月18日(金)

【抽せん日】10月30日(水)

問市財政課 財政係

☎35-3716 (課直通)

就学時健康診断を実施します

令和2年度小学校入学予定の子どもを対象に就学時健康診断を実施します。

入学予定児の保護者宛てに、就学時健康診断通知書を発送しています。届いていない場合は、市学校教育課教育係までご連絡ください。

【開催日】

[上江・加久藤・真幸・岡元小学校区] 10月2日(水)

[飯野小学校区] 10月3日(木)

【受付時間】午後0時30分～午後1時10分

【歯科健康診断】午後1時15分～午後1時30分

【内科健康診断】午後1時30分～午後2時

【諸検査】午後2時～午後3時30分

【場所】市文化センター

問市学校教育課 教育係

☎35-3721 (課直通)

指名競争入札参加資格審査申請書(指名願い)の受け付けを行います

市では、市が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント業務、地質調査業務および補償コンサルタント業務の契約に係る令和2・3年度の指名競争入札参加資格審査申請の定期受け付けを行います。

【有効期間】令和2年4月1日～令和4年3月31日(2年間)

【受付期間】10月1日(火)～31日(木) ※土・日、祝日を除く

【受付時間】午前9時～午後4時

【提出方法】市財政課入札・契約係に直接、または郵送(10月31日の消印まで有効)で提出してください。

詳しくは、市ホームページ(<https://www.city.ebino.lg.jp/>)で確認するか、市財政課入札・契約係にお問い合わせください。

申・問市財政課 入札・契約係

☎35-3716 (課直通)

令和2年成人式

市では、「令和2年成人式」を開催します。新成人に該当する人は、ぜひ、ご参加ください。

【開催日】令和2年1月5日(日)

【時間】午前10時～ [受付] 午前9時～

【場所】市文化センター

【対象者】平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた市内在住者、または市内出身者 ※進学や就職により転出した人も、えびの市成人式に出席できます。

【その他】事前の申し込みは必要ありません。当日、受け付けを行いますので、平服でお気軽にお越しください。

問市社会教育課 社会教育係

☎35-2268 (課直通)

「令和2年成人式」意見発表者を募集します

市では、令和2年1月5日開催の成人式で行う「新成人者意見発表」の発表者を募集します。

【応募資格】平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた市内在住者、または出身者で令和2年成人式に出席できる人

【テーマ】テーマは自由です。「成人を迎えて」「成人になって思うこと」「えびの市の将来」「これからの自分」など、今思っていることを自由にお書きください。400字詰め原稿用紙2～3枚程度にまとめたものを市社会教育課社会教育係に郵送してください。

【申込期限】10月30日(水)

【打ち合わせ】発表者は、令和2年1月4日(土)に事前打ち合わせを行います。

【その他】応募多数の場合は、審査のうえ発表者を決定します。その場合、審査結果は11月27日(水)までに本人に通知します。

※応募原稿は返却しませんので、ご了承ください。

問市社会教育課 社会教育係

☎35-2268 (課直通)

ご利用ください「えびの市骨髄移植ドナー支援事業奨励金」

市では、公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業で、骨髄または末梢血幹細胞(骨髄等)の提供者および提供者が勤務する事業所を対象に、奨励金を

交付しています。

【対象】次のどちらかに該当し、市税等の滞納がない人または事業所

①財団が実施する骨髄バンク事業において骨髄等の提供を完了した人で、市内に住所を有する人

②提供者が勤務している事業所(国および地方公共団体、独立行政法人および地方独立行政法人、ドナー休暇の取得が可能な事業所を除きます)

【助成内容】骨髄等の提供のための通院および入院に要した日数(上限7日)

・提供者:1日につき2万円(上限14万円)

・提供者が勤務している事業所:1日につき1万円(上限7万円)

(1)提供前の健康診断に係る通院

(2)採取の準備に係る通院または入院

(3)骨髄等の採取に係る入院

(4)提供後の健康診断に係る通院

(5)骨髄等の提供に関し、財団が必要と認める通院、入院、面談等

※骨髄等の採取術、またはこれに関連した医療処置によって生じた健康被害に係る通院および入院は除きます。

【申請方法】申請書に必要事項を記入し、財団が発行する骨髄等の提供が完了したこと証明する書類等を添えて、市健康保険課市民健康係に申請してください。骨髄等の提供が完了した日から90日以内の申請が必要です。

※申請書は、市ホームページ(<https://www.city.ebino.lg.jp/>)でダウンロードできます。

詳しくは市健康保険課市民健康係へお問い合わせください。

申・問市健康保険課 市民健康係

☎35-1116 (直通)



◎今月の表紙

8月18日、道の駅えびので武蔵川部屋による「赤ちゃん土俵入り」が行われました。会場には、市内外から多くの方が訪れ、35人の赤ちゃんが土俵入りをしました。

今月の納税

国民健康保険税 第3期

後期高齢者医療保険料 第3期

9月30日(月)までに納めましょう。

人口 18,152人(前月比-8人)

男性/8,568人(-4人) 女性/9,584人(-4人)

転入/46人 転出/30人

出生/7人 死亡/31人

世帯数 8,419世帯(前月比-3世帯)

(令和元年9月1日現在)

Editor's

ス ブラッシュフェスの取材に行きました。年齢に関係なくはしゃいでいる姿を見て、来年以降も続くといいなあと思いました。(東)

今 年度は、市内の100歳以上の人がなんと40人超え!!皆さんの笑顔で話す元気な姿に、私の方がパワーを分けてもらいました。(久保田)



写真: センブリ (撮影: 平成28年10月11日)

「センブリ」

各地で減少傾向、大切にしたい秋の花

行 楽シーズン到来のえびの高
原。涼しい風が吹き、シカ
の鳴き声を聴きながら快適なハイ
キングを楽しめる季節です。

池めぐり自然探勝路の林の中、
歩を進めると日当たりの良い斜面
に出ました。足元には黄色や紫を
中心とした秋の花々が続々と咲き
始めています。大きくて濃い紫色
のリンドウの花が目立つ中、小さ
な花の存在に気づきました。日本
の三大民間薬として古くから利用
されているセンブリです。

「煎じて千回振り出しても苦い」
ことからセンブリと名がついたよ
うです。室町時代から胃腸薬等と
して重宝され、現在でも栽培もの
が販売されています。しかし、野
生のものは開発や採集などが原因
で減少傾向にあり、霧島山でも以
前ほど出会うことが少なくなりま
した。

岩場から針のように細い葉を出
し、ひょっこり生えている姿はと
てもけなげ。いつまでも、この愛
らしい花に、秋の霧島山で出会え
ますように。

(文/えびのエコミュージアムセンター)

センブリ
Swertia japonica

リンドウ目 リンドウ科

